管機連Ｄａｉｌｙ Ｎｅｗｓ

2026年10月21日（水）

≪　今日の主なニュース　≫

～　日経ニュースなどを中心に抜粋　～

◆医療や建設、AI導入へ政府がルール整備　責任明示・被害救済など

・政府はAIの社会実装を進めるため、責任範囲の明確化や被害救済をはじめとしたルールを整備。医療や建設の分野を中心に導入を促す計画を年内にとりまとめる方針。「AI・デジタル改革推進会議」で議論。人口減少に伴う人手不足が深刻化しており、政府はAIの活用を前提に社会や制度の仕組みを見直すAX（AIトランスフォーメーション）を進める。

◆増える元気な高齢者　80代の要介護率、10年で3ポイント低下

・高齢者の各年齢層で要介護認定を受ける比率が下がっている。2014年と24年を比べると80代で3ポイントほど低下。就労や介護予防の場を通じた社会参加の増加が影響しているとみられる。厚生労働省の「介護保険事業状況報告」の9月末時点の要介護者数と総務省の「人口推計」の10月1日時点の人口を基に要介護認定の高齢者の割合を算出。

◆東京都、低所得者にスマホ無償貸与　ポイント1.1万円取得可能に

・東京都は11月、低所得者向けにスマートフォンの無償貸与を始める。最大3カ月間で、通信料も都が負担する。都は公式アプリ「東京アプリ」でマイナンバーカードによる本人確認をした15歳以上の都民に1万1000円相当のポイントを付与していて、経済的事情などからスマホを持たない人も受給できるようになる。

≪　業界ニュース　≫

～　日経ニュース・日刊工業新聞・新建ハウジングなどを中心に抜粋　～

◆マンション修繕不正、住民に自衛の動き　被害者らが手口紹介サイト

・マンション修繕工事で談合が繰り返されていた事態を受け、住民側が不正の手口を紹介するサイトを立ち上げるなど自衛策に走っている。独占禁止法違反が認定された事案では住民側に立って助言すべき設計コンサルタントの関与が判明。国も不正防止に向けた有識者会議を立ち上げ対応を急ぐ。

◆パナソニックHD、女性課長へ管理職の経験伝授　役員が毎月面談

・パナソニックホールディングス（HD）が女性管理職を育成するための施策を打ち出している。傘下の事業会社で、役員が面談で管理職の経験を伝えるほか、卵子凍結の支援制度も設けた。同業に比べて低い女性管理職比率を引き上げるねらい。「ジェンダーギャップ解消に向けた明確な打ち手になる」と話す。

◆9月住宅展示場来場者、2エリア増加も全国では減少続く

・住宅展示場協議会と住宅生産振興財団は2026年9月の住宅展示場来場者組数発表。9月の来場者組数は21万6920組（前年同月比12.6%減）で、4カ月連続で前年同月を下回った。北海道と中国・四国の2エリアが増加したものの、関東や近畿エリアが2ケタ減となるなど他エリアの減少が響き、全国では2ケタの大幅減となった。

≪　注目商品　≫



■クリナップ、「コルティ」コンパクトキッチンを刷新

・「キッチンで選ばれる部屋」をコンセプトに、コンパクトキッチンを刷新。前縁が薄いスリム形状の「ワークトップスリムタイプ」2素材と薄型の取手「スリムハンドル」2種を追加。加熱機器には省スペースの縦型2口タイプのガスコンロとIHクッキングヒーターを新たに導入。



■タカラスタンダード、キッチン・浴室の収納アイデア　インスタ募集

・キッチンや浴室、洗面化粧台などを使った収納アイデアを募る「＃タカラの推し収納」投稿キャンペーンを12月15日までInstagramで実施。キャンペーンで収納力の魅力を発信し、実際に使用している顧客のアイデアや新しい収納の楽しみ方を広げていく。



■ハイアールジャパンセールス、省エネ・清潔・品質にこだわった温水洗浄便座2タイプ

・清潔・快適機能を兼ね備え、省エネ基準達成率160%の高い省エネ性能で、日々のくらしに安心を提供する「瞬間式」（JB-SS01B）と、充実の基本性能を備え、業界トップクラスの省エネ性能を実現した「貯湯式」（JB-CS01A）の2タイプの温水洗浄便座を順次発売。